

週報



所沢西ロータリークラブ

R I 第 2570 地区 第 3 グループ

会長 鈴木真澄 ■ 会長エレクト 内田 学
幹事 堀江 大
クラブ管理運営委員長 高橋和男

例会場 〒359-1127 所沢市星の宮1-3-5 ベルヴィザ グラン TEL 04-2923-4122
事務局 〒359-1143 所沢市宮本町2-22-25 角田ビル3F TEL 04-2926-1666
例会日 毎週火曜日 (PM12:30~13:30) FAX 04-2926-5151
E-mail nishirc@deam.ocn.ne.jp <http://www.tokorozawa-nishirc.net/>

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

1. 点鐘…会長 2. 斉唱…ロータリーソング 3. 来賓紹介 4. 会長、幹事報告 5. 委員会報告

第 1384 回例会 2015・2・24

卓 話	例会当番	記念祝福
2/24 「上手な生前贈与の仕方」 所沢西 RC 会員 関根 克未様	荻野 陽一	
3/3 「日本の民間航空の現状と東京航空の管制部の役割」	川島 昇	

■出席報告	
月 日	2/17
会員数	36
出席者	27
出席率	75%
前回修正	91.7%

会長の時間

鈴木 真澄

本日は埼玉県所沢警察署長の吉川隆二様にはご多忙にもかかわらず、卓話をお引き受けいただき誠に有難うございます。

またカバナー補佐の沼崎様にも、大変お忙しい中、当クラブを訪問していただき、ありがとうございます。

今日の会長の時間は沼崎様にお話しを頂きたいと思っておりますので、連絡事項のみとします。

15日の日曜日に5クラブ合同の、第13回子ども「とうきち」将棋大会が所沢市の生涯学習センター(旧並木小学校)で開催されました。

運営については日本将棋連盟所沢支部の皆様と所沢5クラブの合同で実施されました。

36チーム、144名という多くの参加者で、小学生なのでとても話が聞こえないくらい賑やかでした。

所沢市の教育長の内藤様のご挨拶の中で、このような子ども将棋大会が13回も継続しているのは、日本でも珍しいとのことでした。

当クラブからは幹事の堀江さん、社会奉仕委員長の中さん、社会奉仕委員の山崎さん、と私、4人で

参加してまいりました。

10時30分から5時までの一日がかりで、大変でしたが、将来を担う子供達に元気をもたらした一日でした。3人の方、ご苦労さまでした。

今日の沼崎ガバナー補佐の要件にIM参加の話があるかと思えます、また来週にはIMの実行委員長の栗原様が例会に見えるそうですが、IM参加のお願いではないかと推測します、

以前にも皆様に参加のお願いを致しましたが、改めて、全員登録ですので一人でも多くの皆さんに参加して戴きたくお願いをして会長挨拶とします。

幹事報告

堀江 大

★「コーディネーターニュース」2015年3月号

★日韓対抗戦の「第16回ローター国際囲碁大会」のご案内 5月16日(土)8:30登録受付 東京・市ヶ谷の日本棋院2階大ホール

★再度お知らせ;2014-15年度 ローターアン配偶者パートナー奉仕功労賞の推薦について

★ハイライトよねやま 179号

★[RLJO-FAQ] 会員増強ワビナシリーズ第3回の

ご案内 配信履歴（～2015年1月末）

- ★2015～16年度 PET 開催のご案内 3月15日（日）10:00～ 紫雲閣
- ★2015年1月分 寄付金納入明細表
- ★2015年パカ国際大会 第2570地区ガバナーズナ
仆のご案内 6月6日（土）受付18:30～
- ★第26回 地区年次大会開催のご案内 2月15日（日）12:00～ 東京国際大学 第Iキャンパス
- ★2015～16年度 PETS（会長エレクト研修セミナー）開催
のご案内 3月15日（日）10:00～ 紫雲閣
- ★第2回ロータリー財団セミナー及び補助金管理セミナー
3月7日（土）13:30～ 国立女性教育会館
- ★ロータリー・リーダーシップ研究会（RLI）養成講座
2月14日（土）9:30～ 国立女性教育会館
- ★「留学説明会」公開開催のご案内 3月15日（日）
午後2時～ 東上パールビル 4階
- ★「第18回・所沢フレンドリーカップサッカー大会」中止のお
知らせと御礼
- ★例会変更・・・飯能 RC、入間南 RC、所沢東 RC
所沢中央 RC
- ★週報・・・飯能 RC、入間南 RC、狭山中央 RC、
入間 RC、狭山 RC、新所沢 RC

30周年記念委員長

室伏 秀樹

3月27日（金）午後3時半受付、終了8時半です。吉安から16名が見えます。当日 朝から所沢にいらっしゃいます。ヨシキでトリ休憩と東川の花見、狭山湖堰堤見物と堤新亭で昼食会です。ヨシキ又は堤新亭にお越し下さい。点鐘・演台は小石川 RC に借用します。ご夫人ご家族の出席は、1万円と安く設定してあります。多数のご参加を！！

ニコニコボックス

師岡 友次

第3グループガバナー補佐（狭山中央 RC）

沼崎 正徳様 三回目のガバナー補佐訪問です。よろしくお祈りします。

鈴木 真澄 吉川様には大変お忙しい中、卓話をお受けいただき有難うございます。ガバナー補佐の沼崎様、本日はようこそお出で下さいました。

堀江 大 吉川署長様、本日はよろしくお祈りします。沼崎様よろしくお祈りします。

内田 学 所沢警察署長、本日はよろしくお祈り致します。第3グループガバナー補佐、沼崎様ようこそ。

荻野 賢司 吉川署長 卓話御苦勞様です。いつも宮澤 圭子がお世話になります。

室伏 秀樹 沼崎ガバナー補佐御苦勞様です。昨年の苦勞した事を思い出します。吉川署長卓話よろしくお祈り致します。

須澤 一男 吉川署長お忙しいところ卓話に来ていただき有難うございます。これからも市民の為によろしくお祈りします。

本橋源太郎 吉川署長、本日は宜しくお祈りします。所沢警察協議会ではお世話になって

**卓話 ガバナー補佐訪問
第3グループガバナー補佐 沼崎正徳様**



ガバナー補佐の沼崎です。

狭山中央 RC に所属しています。ガバナー公式訪問を加えて3回目の訪問となります。今回は私のロータリーに関する考え方とそれに基づく IM の開催とご参加の呼びかけを中心にお話しようと思っておりますが、IM の詳細は IM 実行委員会から連絡させていただきますので私は今までの経緯や概要をお話させていただきます。さらにこのクラブでは、地区大会当日は台湾の姉妹クラブ訪問で参加者が少なかったことから、その中の斎藤 孝先生の講演についてまず初めに触れたいと思います。斎藤先生のお話はさすが、素晴らしいものでした。TV の「たけし」の番組で喋るのとは大違い、大変奥行き深い興味深いお話でした。



2014.12.07 地区大会 明大教授 斎藤 孝
講師 講演要旨 コミュニケーション力

○話をしている人に 目を見る、うなずく、
あいづちをうつ、ほほえむのが作法。にこ
やかに受止める。

○雑談で良い、他人と話をしよう（黙ってい
ると、機嫌が悪く腹を立てているように見
える）

・話すきっかけが大切。まず挨拶。内容は何
でも良い。目的は無い方がとっつきやすい。

・近隣の人とのコミュニケーションの始まり
は、そこにある諸事万端なんでも話題の種に
するのが良い。

天候、TV 番組、プロスポーツ、ペットなど
は有力手段。きっかけは相手の持ち物、景色、
自分の物でも良い。このようにすることによ
り、いろいろなことに対して無用な軋轢が回
避される。

・先ず練習をしよう。隣の人、前後の人と自
分の好きなもの、食べ物、趣味、鑑賞するも
のなどを話題にして話をしてみる。年寄り相
手は健康の話、病気、薬の話。初めての人
との会話は練習に絶好のチャンス、旅行中に隣
の席の人など。⇒ やってみよう！！

・お互いに通じ合う仲になると敵対してい
ないと言う安心感が相互に生じ、信頼関係が
生まれてくる。

幼稚園が建つと幼児の声の騒音が問題で反
対運動が起こるのはこのようなきっかけの
欠如が最初の原因。

少し話が進んでくると自分の読んだ本、聞
いた話、新聞の話題の記事なども可。政治、宗
教は注意。

○人の話をまっすぐに聞こう。話を聞く作法
(前出)

・話し手にへそを向けるときちんとか聞くこ
とが出来ない。何かをやりながらよそ見をして
いると要点が聞けない。⇒ やってみよう！！

○話す人は聞き手に近づいて目を見て話す。
基本は1対1の関係。宝塚の俳優も基本は観
客一人一人の目を見ながら演じている。演壇
から降りて通路で聞き手の近くで話すのも
有力(演歌歌手が通路で歌う)

○軽い体操をして気分を和らげる。

身体を楽にして、体操をする。①上下に体
を揺する。肩を揺すり軽く跳ねる。②両手
を頭上に組み、左右に倒す(イテテテ)③手
の指を外側にそらす、左右数回やってリラ
ックスすると頭が冴える。

⇒ やってみよう！！

○日本語は仮名と漢字の組み合わせで成り
立つ言語

漢字が読めないと日本では生活が出来な
い。表音文字だけでは、日本語の意味は通
じない、漢字と熟語の組み合わせが大切。本
を読み語彙を豊かにする。例えば「発展途上
国の生産性を高める」と言う文章は音を聞
いただけではその意味が通じない。漢字の
熟語を理解しているから意味が通じる。最
近の若者、大学生にもこれが出来なくなっ
て来ている。

○文字を読み理解力をつける 新聞で十分、
字を読み理解する、熟語を使った言葉使
いをする、その毎日の習慣が頭を鍛え国力
を維持することに通じる。近代日本の国力
増進の原動力は国民全体が物事を正確に理
解し、技術や学問の追及に邁進できたから
である。もし新聞を読まなくなった場合、
記事を書く記者の能力が下がり、最後には
新聞そのものが存続しなくなる。マスコミ
が単一化して民意が一本化する。人の批判
力が低下して国の将来を判断できる人が減
り独裁者を生む素地になる。⇒ 恐ろしい事。
小学生から文章を読む習慣を持つことが非
常に求められる。携帯でゲームをしても害
が有るばかり。

○やってみよう！！

これから毎日、いろいろな機会に実践し、慣れるように。人が変わるかも知れません

さて次は私のロータリーの在り方についての考えをお話します・

皆さんお読みになったかも知れません、昨年のロータリーの友の11月号、縦書き17ページに「My Road to Rotary」と言う投稿が有ります。そこに「ロータリーは社交クラブである」と言う事が載っています。友と会い、一緒に食事を楽しむ、これこそロータリーの原点と言うものです。「ロータリーとは～～」とか「委員会報告です」と言う話にへきえきしたと言う内容です。昨近話題に上る会員増強や寄付にも触れて、国際奉仕の大きなプロジェクト、これが本来のロータリーの求めているものと疑問を投げかけています。この文章を読み私はホットしました。私はこの通りと思います。この意見の裏には早く考え方を変えないとロータリーの将来性が心配と言う意見が隠れています。未だお読みでない方は是非お読みください。今年の1月号にはさらに「抜粋 ロータリーへの私の道」日本語訳復刻の話が出ています。是非読みたいものと思います。

「ロータリーは質の高い社交クラブ」でありたい、地域一番の経営者の集まりでありたい、と私は思っています。単なる社交クラブ、即ち飲み会やゴルフやマージャン同好会のような趣味の集まりではなくもっと内容が高度な人が集う場です。そこでは模範となる人が必ずいます。会員相互の交流、切磋琢磨、そして「人のふり見て我がふり直せ」の世界が有るでしょう。そういうロータリーでありたいのです。その先にはロータリーの永続性が必ず在るに違いない。次代に引き継ぎたい。この思いを皆さんで共有したい。「ロータリーを楽しみ、思いを次代につなぐ」と言うテーマにはこういう思いを込めています。

いよいよ IM の話に入ります。

昨年夏の年度初めから会長幹事会では、特に所沢5クラブから地区への上納金の8,200円アップに反対のご意見が多く、私は答えられませんでした。ロータリーの経費が高いと言うご意見はもっともですがそれについては補佐が解決出来る問題では有りません。私は会長幹事会で「経費節減の検討」について2010年規定審議会の提案「クラブの中長期的検討委員会の設立の推奨」をもとに何回か触れましたが実際に取り組むクラブは有りませんでした。しかし新所沢RCが取り組み開始と聞きその成果を期待しています。私はロータリーの簡素化も同時に議論の対象と思います。

次にIMの実行については前年に行わなかったことから、不要論続出でした。さらに「自分はIMに参加したことは無い」とか、「経費が1,000円ならやっても良い」と仰る会長さんのご意見に正直私はうろたえました。しかしIMはガバナー補佐が主催する行事ですから、私には責任が有ります。ロータリーは皆さんご存知の通り、単独では活動の幅が狭く、近隣クラブが協力して行動することが合理的でRIに対する力にもなります。実際に所沢では5クラブの協力、国内の別の地方、或は海外のクラブとの姉妹関係を持つ例が有ります。私たちは会員増強、高齢化への対処と言う共通の問題をかかえ、その解決に向けてベクトル合わせが緊急の課題です。私はまず地域、即ち第3グループの親睦を図り「方針を共有」する意味からIMの重要性を理解しています。その為私の担当する年度に於いては是非実行し、楽しい会合にしたいと考えていました。第2570地区の他のグループは皆5,000円全員登録ですので私も当初同額の提案をしましたが会長幹事会で大反対に会いました。私は経費については出来るだけ安価にやることは当然と思い、その為の方策を考えました。費用をかけない方法は全て自分たちでやれば良いわけで、12クラブの会長様全員に出演して頂く事を企画しました。即ち現会長が夫々ロータリーに対する自分の思

卓話「所沢市民の安全・安心のために」
所沢警察署長 吉川 隆二様

いを皆の前で語って頂く、さらに加え、全会長が皆さんの前で RLI 方式の討論会を行い、ロータリーの活性化や増強に対して討論をして頂く、と言うものです。その際の DL は新所沢クラブの磯田さん、第 3 グループの RLI リーダーをお願いすることにしました。これならほとんど会場費のみで済みます。しかし考えて見て下さい、これではかなり暗いつまらない会になると思いませんか？何と言っても「ロータリーを楽しもう」と言う訳にはいきません。おまけに DL の質問に答えられない会長さんは衆目のもと、具合の悪い思いをするかも知れません。外に対するアピールやクラブ相互の親睦についても疑問です、そこで会長幹事会に於いて提案させて頂き、3,000 円全員登録の賛同を得ました。その結果ロータリーの「次代を育てる」と言うテーマで講師をお呼びする事が出来る様になりました。もちろん懇親会も行い、地域のクラブ相互の親睦を深める企画も入れます。主題は「ロータリーを楽しみ、思いを次代につなぐ」とし、メインの企画は元西武ライオンズの名選手石毛宏典氏の「次代を育てる」と言う題での講演です。5 年前、狭山中央 RC で講演をお願いした時に、当時飛ぶ鳥を落とす勢いだったアメリカ大リーグへ移籍した松坂大輔投手に対する評価でした。「彼は長続きしない」と言い、今は若さで勝負しているがあのままではじきに故障が出て将来はないと述べ、実際その通りになりました。さらに松井秀樹選手についても彼独自の講評があり、それは興味深いものでした。今回はもしかしたら田中将大投手について話してくれるかも知れません。

IM 即ち Intercity Meeting を手続要覧では「都市連合会」と訳しています。簡単には第 3 グループ 12 クラブの合同例会と私は考え「質の高い社交クラブをこの地域に広める」ことを目標に IM を実行する予定です。よろしくご理解を戴き、沢山の方々のご参加をお願いします。有難う御座いました。



新年、明けましておめでとうございます。皆様には、平素、所沢警察署の諸活動に対し、深い御理解、御協力をいただいておりますことに対し、心からお礼を申し上げます。

平成 26 年 9 月 22 日、第 94 代所沢警察署長として着任し、前任の佐藤署長から、「所沢市における安全で安心して暮らせるまちづくり」を引き継ぎました。

はじめに、所沢警察署の歴史についてですが、明治 8 年、入間郡所沢村に巡査頓所として設置され、明治 15 年、所沢警察署に昇格しました。

戦後、警察制度改革により、昭和 32 年、所沢市元町地内に庁舎を新築し、その後、昭和 55 年 10 月、現在地に新築移転し、35 年が経過しました。

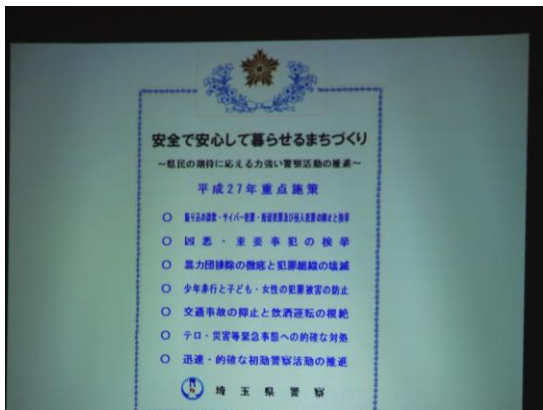
次に、犯罪情勢についてですが、治安のバロメーターである所沢警察署管内の刑法犯認知件数は、3,841 件で、昨年、若干の増加をみたものの、この 10 年間で約半数に抑止することができ、犯罪情勢は回復傾向を維持しています。

また、昨年の所沢警察署管内の重要犯罪（殺人、強盗等の凶悪事件）認知件数も 51 件で、増減を繰り返しながらも着実な減少傾向を示しています。



なお、連続発生したコンビニ強盗事件については、4月22日、被疑者を現行犯逮捕し、解決したほか、殺人事件4件は、いずれも親族間によるもので、全て解決しております。

続いて、交通事故情勢ですが、昨年の所沢警察署管内の交通事故死者数は3人であり、前年比2人減少し、事故統計が残る昭和33年以降、最小の記録です。



また、人身事故件数は1,422件（前年比5%減）、物損事故件数も5,821件（前年比2%減）と、ともに減少しました。

本年は、既に2件の交通死亡事故が発生していますが、的確な交通事故分析に基づき、交通事故実態に即した効果的な対策により、昨年同様、前署員一丸となり交通事故抑止活動に取り組んでいきたいと考えております。

ところで、所沢警察署の署訓は、「誠実、努力」です。

署訓とは、その警察署で勤務する署員の指針として定めた理念や心構えで、誠実とは、他人や仕事に対して、まじめで真心がこもっていることであり、努力とは、目標実現のため、心身を労して努めることです。

つまり、市民の皆様との接点を大切にするとともに、一人一人の署員が、業務知識や職務能力を高め、担当業務で活躍することが大切であると考えています。

今年の埼玉県警察の基本姿勢は、「安全で安心して暮らせるまちづくり」であり、市民の体感治安に密接に繋がる振込め詐欺、街頭犯罪及び侵入犯罪の抑止と検挙等を主眼に取り組んで参りますとともに、所沢警察署の活動重点として、

- ・地域の皆様に密着した警察活動の強化
- ・地域における抑止力の向上に向けた情報発信

を掲げ、「所沢市における犯罪の起きにくいまちづくり」に向けた活動を強力に推進して参りますので、皆様による一層の御理解と御協力をお願いいたします。

最後に、所沢西ロータリークラブの益々のご発展と、皆様の御健勝、御多幸を御祈念申し上げまして、卓話とさせていただきます。

~~~~~

吉川署長様には、映像を使って大変解りやすく、ワトにご説明いただきました。



今週の担当 須澤 一男